

令和6年度(2024年度)事業報告

(令和6年(2024年)4月1日から令和7年(2025年)3月31日まで)

国際理解事業

① シンガポールスタディツアー

<1月19日(日)~24日(金) 於:シンガポール共和国>

多民族国家であるシンガポール共和国で様々な民族・宗教の様子を体感し、大きな発展を遂げた同国の現状や多文化共生の過程と実際を学ぶ。シンガポール国立大学や北海道ASEAN事務所等への訪問により、国際的な視野を広め、世界で活躍する人材及び地域の将来を担う人材育成に寄与することを目的として開催した。

(派遣人数:高校生5名、引率2名 計7名)



② 海外派遣者帰国報告会 <3月19日(水) 於:滝川市民交流プラザ>

今年度海外研修に参加した市内中高生の協力を得て報告会を開催した。(参加者60名)

- ・協会主催:シンガポールスタディツアー派遣(滝川高校・滝川西高校)
- ・滝川西高校主催:姉妹校派遣事業 アメリカ合衆国 ロングメドール高校派遣(滝川西高校)
- ・滝川市姉妹都市派遣事業 アメリカ合衆国 スプリングフィールド市派遣
- ・北海道教育委員会主催:高校生交換留学促進事業 カナダ アルバータ州派遣(滝川高校)
- ・国際共同研究アカデミー オーストラリア派遣(滝川高校)

③ 国際化講演会

<10月30日(水) 於:國學院大学北海道短期大学部>

講演題:平和と持続可能な開発の相互関係 進化する国連の使命

講師:国連開発計画(UNDP)東京事務所 前駐日代表

京都大学 特任教授 近藤 哲生 氏

講師の近藤氏の勤務経験の紹介から国連のミッション(平和・人権・開発)や人間の安全保障、UNDPの戦略計画や使命・SDGsと国連未来サミットと多岐にわたる話題が次々と紹介された。

今回の講演会は若い世代の参加者が多いため、UNDPや国連が求める人材について説明があった。講演後の質疑応答では、多くの質問があり、参加者の意欲の高さを感じた。(参加者:54名)



④ ボランティア日本語教師、ボランティア通訳及び事業企画運営ボランティア登録

ボランティア通訳等の登録・派遣及び、協会事業の運営ボランティアの登録を行っている。

⑤ ホストファミリー登録

滝川を訪れる外国人に日本の文化・伝統を知ってもらおうと共に、家庭の雰囲気を味わってもらうことを目的として、外国人の受入が可能なホストファミリーの登録・斡旋を行っている。JICA 国別研修並びに JENESYS 訪問団の受入時に、ホームビジットを開催した。

⑥ 多文化共生社会への取り組み

日本語教室「たきかわにほんごひろば」や国際化講演会等の活動を含め、地域における多文化共生社会を推進させるため、在住外国人と住民交流を実施した。

⑦ SDGs推進への活動

協会誌「TIEA'S ROOM」の発行や北海道SDGsネットワーク協議会等と連携して推進に努めた。今年度は国際化講演会にて、講演内容を通して日本におけるSDGsの現在の達成状況が紹介され、今後の持続可能な開発に重要であることが示された。

Ⅱ その他事業

Ⅰ. 国際理解事業

① TIEA語学教室 <受講生:135名>

<春・夏(4月～9月)、秋・冬(10月～3月)>

会場:街なかひろば く・る・る、たきかわ観光国際スクエア>

【1期=1回50分】 ()内は講座の定員

ア 韓国語初級(木曜日:10名程度)

<春・夏>講師:金 美花 受講者11名

<秋・冬>講師:金 美花 受講者11名

イ 韓国語中級(木曜日:10名程度)

<春・夏>講師:金 美花 受講者12名

<秋・冬>講師:金 美花 受講者 8名

ウ 韓国語上級(木曜日:10名程度)

<春・夏>講師:金 美花 受講者 9名

<秋・冬>講師:金 美花 受講者 9名

エ 英会話ベーシック昼(木曜日:12名)

<春・夏>講師:アデルン・アン・リー・リン / レイズ・ラレン・クリスティン 受講者11名

<秋・冬>講師:レイズ・ラレン・クリスティン 受講者 7名

オ 英会話ベーシック夜(水曜日:10名)

<春・夏>講師:ザバラ・ジェイソン・ドナー 受講者 7名

<秋・冬>講師:サラハブ・マイケル・ウィリアム 受講者 5名

カ 英会話アドバンス(水曜日:10名)

<春・夏>講師:ナオミ・ランド 受講者 8名

<秋・冬>講師:ハレラド・アイビー・チェスカ・アモール 受講者 6名

キ キッズイングリッシュ(入門クラス)(火曜日:10名)

<春・夏>講師:バスコン・チェリー・カルボニラ 受講者 5名

<秋・冬>講師:ビルエマ・アシュリー 受講者 6名

ク キッズイングリッシュ(レベルアップクラス)(火曜日:10名)

<春・夏>講師:サレス・マリア・シエロ・エスグエラ スバイ・アダム・イシュマエル 受講者 8名

<秋・冬>講師:サレス・マリア・シエロ・エスグエラ スバイ・アダム・イシュマエル 受講者 6名

② 2024年度「実用英語技能検定」試験実施事業

公益財団法人日本英語検定協会が年3回(1次試験、2次試験)実施する「実用英語技能検定試験」を受託し、実施した。(総受験者数:570名)

【実施日】

回数	1次/2次	実施日	受験者数	会場
第1回	1次	6月2日(日)	32名	ホテル 三浦華園
	2次A	7月7日(日)	93名	ホテル 三浦華園
	2次B	7月14日(日)	8名	滝川市三世代交流センター
第2回	1次	10月6日(日)	27名	北海道滝川西高等学校
	2次A	11月10日(日)	155名	滝川市立滝川第一小学校
	2次B	11月17日(日)	21名	滝川市立滝川第一小学校
第3回	1次	1月26日(日)	72名	滝川市立東小学校
	2次A	3月2日(日)	142名	滝川市立東小学校
	2次B	3月9日(日)	20名	滝川市三世代交流センター

③ 対日理解促進交流プログラム JENESYS

日・ASEAN 高校生オンライン交流(テーマ:気候変動、エネルギー、環境) <8月22日(木)>

一般財団法人日本国際協力センター(JICE)から依頼を受け、プログラムのうち高校生のオンライン学校間交流について、滝川高校と滝川西高校の協力を得て、開催した。オンライン上では200名を超える高校生が3つのグループに分かれて英語で交流することが出来た。(滝川市内の高校生は24名の参加があった)



④ 対日理解促進交流プログラム JENESYS 日本・インドネシア外交官・地方行政官の政治・文化交流

政治・経済・文化交流(メディア関係者)

(対象国:インドネシア共和国)<1月29日(水)~2月2日(日)>

JICEから依頼を受け、受入研修としてインドネシア共和国から①外交官・地方行政官の政治・文化交流16名 ②政治・経済・文化交流(メディア関係者)16名の2班を受け入れた。北海道庁・北海道議会及び滝川市役所の視察・見学・講義、メディア関係者はHTB北海道テレビや北海道新聞社を訪問した。日本文化体験・学校交流として、滝川西高校において書道を体験。さらに、ホームビジットを開催して、日本の生活に触れる機会を持った。



⑤ サンタさんへのお手紙

12月に子供たちからサンタクロースへの手紙を募集した。今年度は20通の応募があり、CIR等の協力を得て、それぞれの母国語で返信した。クリスマスカードの作成にあたっては、滝川西高校美術部の協力を得た。